

# 民生部関連質問

**Q** 介護予防への取組み状況は。

**A** 健康寿命をのばす事業を積極的にやっていく。

福田内議員・山野議員

**Q** 介護保険制度の財政の安定化と、要介護認定者にならないための予防対策が大きな課題になってきた。介護保険改正案には、要介護度が低い人々を対象に、重度化を防ぐ筋力トレーニングの導入が盛り込まれるようだ。

高齢化が進む熊野町において、介護予防への取り組みをどのように考えているか。

内田福祉課長・面迫健康課長

**A** 高齢者の筋力向上トレーニングは、介護予防に對する有効性が認識され全国的な広がりを見せている。こうした中で本町においても、健康寿命を伸ばしていくための施策として、筋力向上トレーニング事業を委託事業として、試行的に実施していく。また、高齢者個々の生活実態に即した対応を行うために、住民健診等により健康状況の把握に努めていくと同時に、若年層からの生活習慣病予防にも積極的に取り組んでいく。



**Q** 幼保一元化を見据えた乳幼児教育を。

**A** 国の動向を踏まえ前向きに検討する。

大瀬戸議員

**Q** 熊野町の共通の財産として、乳幼児教育は総合的な対応が求められている。現状の縦割りの法律のもと、保育園と幼稚園は様々な問題をかかえ、時代のニーズに合わなくなってきている。今、みらい21計画が進められ、中央保育所の老朽化も進み、大胆な改革が必要な時期と考えるが、幼保一元化を踏まえた今後の方針を伺いたい。

平町民生部長

**A** 親の就労形態と価値観の多様化に伴い、乳幼児教育や保育のニーズも多様化してきている。国においては、幼稚園機能と保育所機能を一元化した総合施設のあり方について検討が行われている。本町としても少子化に歯止めをかけ、活力のある地域をつくる観点から、この国の動向を注視しながら総合施設の導入に前向きに検討していきたいと考えている。



「みらい21子育て館」建設予定地。施設の内容はどのようなのか…